

(様式 1 - 1 申請書)

平成 25 年 5 月 27 日

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿

白河市長 鈴木 和夫

定住緊急支援事業計画の提出について

福島定住等緊急支援交付金制度要綱第 5 の 2 の規定に基づき、定住緊急支援事業計画（平成 25 年度）を提出します。

〔 事業実施箇所 〕

- | | |
|-------------------------|---------------|
| ①白河市旗宿白河内 7 番地 2 | 白河関の森公園 |
| ②白河市北中川原 36 番地 | 白河市総合運動公園 |
| ③白河市表郷金山字鶴子山 17 番地 1 | 白河市鶴子山公園 |
| ④白河市大信町屋字道目木 12 番地、8 番地 | 市立大信幼稚園・大信保育園 |
| ⑤白河市白坂陣場 317 番地 | 市立白坂幼稚園 |
| ⑥白河市泉田字池ノ上 239 番地 | 市立小田川幼稚園 |
| ⑦白河市白坂牛清水 117 番地 | しらさかの森スポーツ公園 |
| ⑧白河市東釜子字狐内 59 番地 | 東風の台運動公園 |

〔 事業の効果が見込まれる地域 〕

白河市全域（①②③）、白河市大信地区（④）、白河市白坂地区（⑤⑦）
白河市小田川地区（⑥）、白河市東地区（⑧）

〔 計画の目標 〕

白河市内にある公園（104 公園）のうち、大型駐車場等を完備し、広域的に利用されている拠点的な公園（関の森公園、白河市総合運動公園、鶴子山公園）における遊具を更新することで、市内全域の子育て世帯が、休日を中心に安心して親子で遊ぶ機会の増加を図る。

また、原子力発電所事故発災直後の段階において高い空間線量が観測された地域（大信地域、白坂地域、小田川地域）に位置する市立幼稚園及び保育園の遊具を更新する。これは、当該地区の子どもたちが使用する施設である幼稚園、保育園は除染済みであり、安心して外遊びができる状況にあるものの、依然、外遊びに対する不安を有する保護者も多いことから、更なる不安の払拭のため、遊具の更新を行い、当該地域の就学前児童を含む子どもたちの放課後・平日における外遊び・運動機会の増加を図るものである。

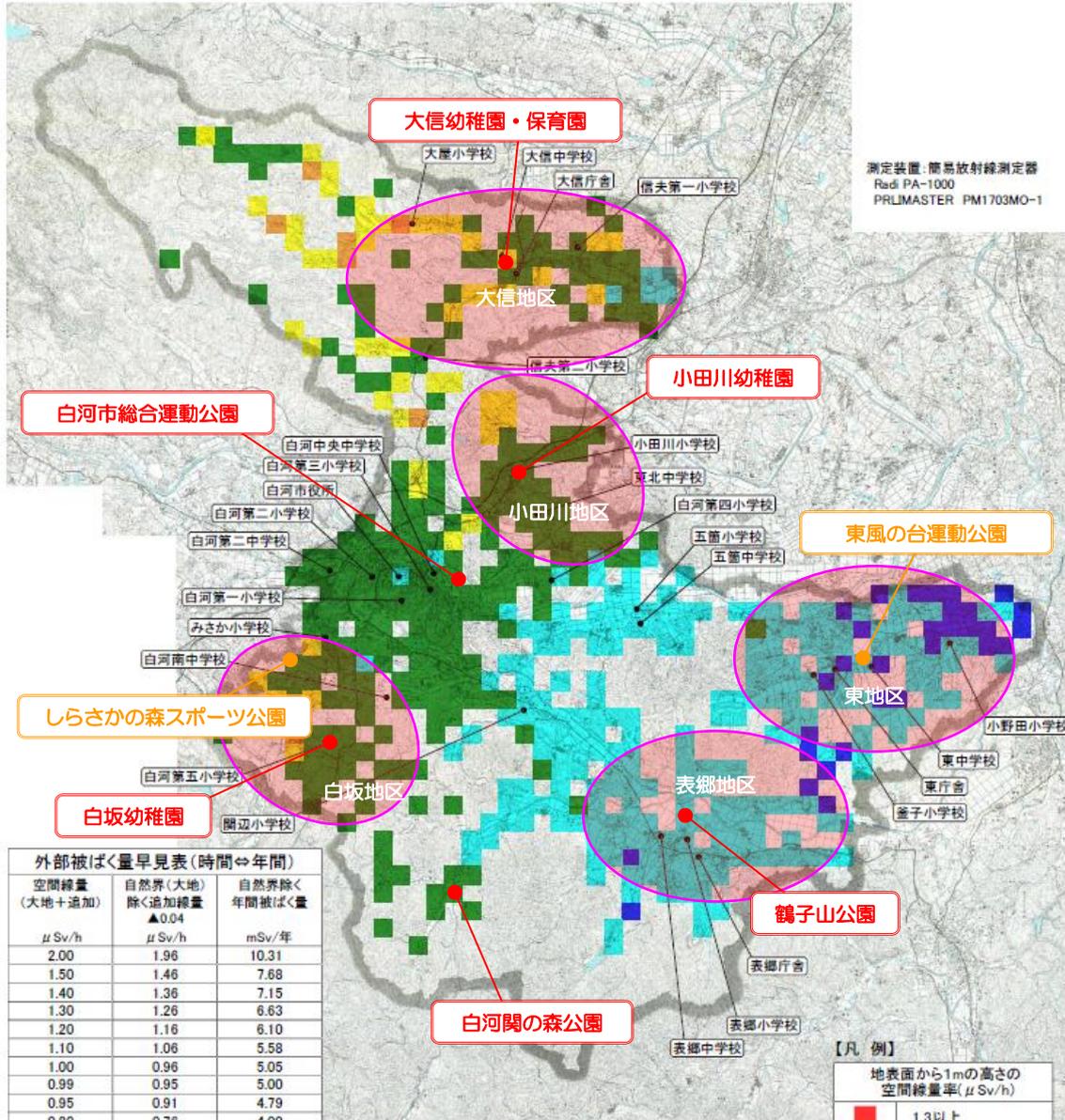
更に、市内のテニスコート 2 箇所は、県内でも比較的放射線の空間線量が高い他地域の中学生・高校生の部活等及び地元の小中学生等の利用申請が多くなされている。このことから、県単位における子どもたちの運動の機会を更に確保するため、当該箇所の改修工事を実施する。

(別紙)

計画の区域

※計画の区域及び事業を実施する場所がわかる図面を添付してください。

このマップは、住宅の庭などを町内会ごとに数地点測定し、その平均値により500m四方のメッシュに区切り、色分けしたものです。



※この表は、外部被ばく量の目安として、屋外に8時間、屋内に16時間、屋内の線量は40%、自然界(大地)からの線量を0.04 μSv/hと想定し、計算したものです。
※ 1mSv = 1,000 μSv

○この地図に関するお問い合わせ先
白河市 市長公室 放射線対策室
電話番号 0248-22-1111 内線2186

(測定日: 平成23年11月下旬
~平成24年1月末)